

野村世界業種別投資シリーズ (世界金融株投資)

運用報告書(全体版)

第16期（決算日2025年6月30日）

作成対象期間（2024年6月29日～2025年6月30日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2009年8月27日から2027年6月28日までです。
運用方針	世界各国の金融株を主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。株式への投資にあたっては、定量分析により銘柄群の絞り込みを行なった後、トップダウン・アプローチによる各国・地域のマクロ経済見通し等を考慮しつつ、利益構造、財務内容などの観点から個別銘柄のファンダメンタルズ分析を行ない、組入銘柄を決定します。また、個別銘柄評価とポートフォリオ全体のリスク特性などを総合的に勘案し、ポートフォリオを構築します。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。
主な投資対象	世界各国の金融株を主要投資対象とします。なお、優先株等普通株以外の株式、または当該企業に出資をするために発行されるその他の有価証券に投資を行なう場合があります。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

0120-753104（受付時間）営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			ベンチマーク		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金	期 騰	落 中 率			
	円		円		%	%	%	%	百万円
12期(2021年 6 月28日)	18, 595		440		53. 9	58. 1	95. 2	—	6, 822
13期(2022年 6 月28日)	19, 707		510		8. 7	8. 8	97. 6	—	7, 751
14期(2023年 6 月28日)	21, 627		630		12. 9	13. 6	96. 8	—	4, 156
15期(2024年 6 月28日)	27, 813		950		33. 0	38. 5	95. 8	—	4, 966
16期(2025年 6 月30日)	30, 892		1, 100		15. 0	19. 4	99. 1	—	24, 300

* 基準価額の騰落率は分配金込み。
* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* ベンチマーク（＝MSCI All Country World Financials（税引後配当込み・円換算ベース））は、MSCI All Country World Financials（税引後配当込み・ドルベース）をもとに、当社が独自に円換算したものです。
* MSCI All Country World Financials（税引後配当込み・ドルベース）は、MSCIが開発した指数で、同指数の著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
(出所) MSCI、ブルームバーグ

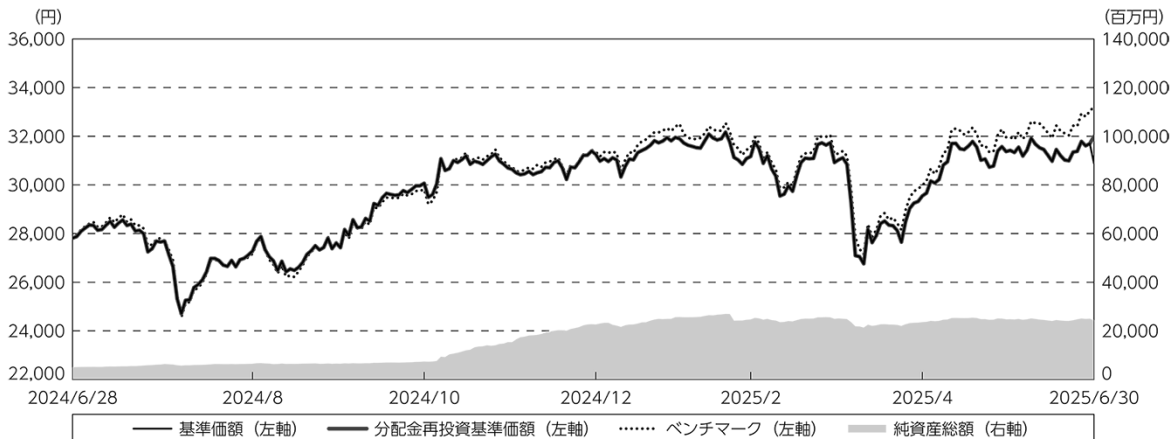
○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		ベンチマーク		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰	落 率	騰	落 率		
(期 首)	円		%		%	%	%
2024年 6 月28日	27, 813		—		—	95. 8	—
7 月末	27, 686		△ 0. 5		△ 0. 4	93. 9	—
8 月末	27, 277		△ 1. 9		△ 2. 3	96. 2	—
9 月末	27, 383		△ 1. 5		△ 1. 4	98. 8	—
10月末	30, 064		8. 1		7. 2	96. 1	—
11月末	30, 698		10. 4		10. 7	93. 2	—
12月末	31, 257		12. 4		12. 8	97. 7	—
2025年 1 月末	31, 952		14. 9		16. 5	95. 5	—
2 月末	31, 170		12. 1		13. 3	98. 0	—
3 月末	30, 922		11. 2		12. 4	98. 3	—
4 月末	29, 547		6. 2		7. 8	97. 0	—
5 月末	31, 373		12. 8		14. 9	99. 5	—
(期 末)							
2025年 6 月30日	31, 992		15. 0		19. 4	99. 1	—

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2024年6月28日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）ベンチマークは、MSCI All Country World Financials（税引後配当込み・円換算ベース）です。ベンチマークは、作成期首（2024年6月28日）の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

- （下 落）2024年7月の米ISM製造業景況指数が景気判断の節目となる50を4ヵ月連続で下回ったこと、7月の米失業率が4.3%と約3年ぶりの高水準となったこと、為替市場で米ドル安・円高が進行したこと
- （上 昇）FOMC（米連邦公開市場委員会）において政策金利の0.5%引き下げが決定され、FRB（米連邦準備制度理事会）が労働市場を下支えする姿勢を明確化したこと、トランプ前米大統領の再選により規制緩和によるM&A（企業の合併・買収）の活発化や減税の恒久化などへの期待が高まったこと、12月の食品とエネルギーを除いた米コアCPI（消費者物価指数）の前年同月比が低下し、インフレ懸念が後退したこと、為替市場で米ドル高・円安が進行したこと
- （下 落）トランプ米政権が市場予想を大きく上回る規模の相互関税を発表したことで物価上昇による個人消費への悪影響が懸念されたこと、為替市場で米ドル安・円高が進行したこと

- （上 昇）米国が相互関税の各国の上乗せ部分についての発動を90日間停止すると発表したこと、2025年4月の米雇用統計において予想を上回る雇用者数の増加が発表されたこと、米国と中国が相互の追加関税の大幅引き下げに合意したこと
- （横ばい）米国の財政悪化や長期金利の上昇が懸念されたこと、5月の米雇用統計において予想を上回る雇用者数の増加が発表されたこと、中東情勢の緊張が高まったこと、米国が相互関税の各国の上乗せ部分の猶予期間延長を示唆したこと

○投資環境

当期の世界の金融株は、FRBのパウエル議長がインフレ率の鈍化が継続するとの見通しを示し、景気が緩やかに減速することへの期待が高まったことなどから上昇して始まりましたが、2024年7月の米ISM製造業景況指数が景気判断の節目となる50を4ヵ月連続で下回ったことや、7月の米失業率が4.3%と約3年ぶりの高水準となったことなどから景気悪化懸念が強まり、下落しました。

8月中旬から下旬にかけては、上旬の下落からの反発や、7月の米小売売上高が市場予想を上回ったことで景気悪化懸念が和らいだことなどから上昇に転じました。9月にはFOMCにおいて政策金利の0.5%引き下げが決定され、FRBが労働市場を下支えする姿勢を明確化したことなどを好感して続伸しました。その後も9月の米非農業部門雇用者数が市場予想を上回り景気の底堅さが意識されたことや、トランプ前米大統領の再選により規制緩和によるM&Aの活発化や減税の恒久化などへの期待が高まり、一段高となりました。

12月に入ると、半導体を巡り米中の対立が激化するとの懸念が高まったことや、FOMCが公表した2025年の利下げ回数見通しが9月の4回から2回へ削減されたことで金融緩和期待が後退し下落する局面もありましたが、12月の食品とエネルギーを除いた米コアCPIの前年同月比が低下し、インフレ懸念が後退したことや、トランプ大統領が就任初日の対中追加関税の発動を見送ったことなどが好感され反発しました。

しかし2025年3月に入ると、トランプ米大統領がカナダとメキシコ、中国からの輸入品に対する追加関税を発動したことなどから下落しました。その後もトランプ米政権が市場予想を大きく上回る規模の相互関税を発表したことで物価上昇による個人消費への悪影響が懸念されたことなどから、下落しました。

4月中旬以降は、米国が相互関税の各国の上乗せ部分についての発動を90日間停止すると発表したことや、4月の米雇用統計において予想を上回る雇用者数の増加が発表されたこと、米国と中国が相互の追加関税の大幅引き下げに合意したことなどが好感され上昇基調となりました。期末にかけては、5月の米雇用統計において予想を上回る雇用者数の増加が発表されたことで景気悪化懸念が後退したことや、米国が相互関税の各国の上乗せ部分の猶予期間延長を示唆したことなどから続伸し、当期において世界の金融株は上昇しました。

一方、為替市場では、景気減速懸念による米利下げ期待などから日米金利差が縮小するとの見方が強まり、2024年9月中旬にかけて米ドル安・円高基調で推移しました。その後は、米国景気の底堅さなどから日米金利差が拡大するとの見方が強まり米ドル高・円安が進行しました。2025年1月には、日銀が利上げを決定したことで日米金利差が縮小するとの見方が再び強まり米ドル安・円高が進行し、その後も日銀の追加利上げ観測の高まりや相互関税の発表などを背景に米ドル安・円高基調で推移し、当期において米ドル安・円高となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

・株式組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

・期中の主な動き

- (1) 地域・国別配分では、米国、ドイツ、フランスなどをオーバーウェイト（ベンチマークに比べ高めの投資比率）としました。一方、カナダ、中国、オーストラリアなどをアンダーウェイト（ベンチマークに比べ低めの投資比率）としました。
- (2) 業種別配分では保険、金融サービスをオーバーウェイトとする一方、銀行、資本市場などをアンダーウェイトとしました。
- (3) 個別銘柄では、JPモルガン・チェース（米国）、ビザ（米国）、マスターカード（米国）などを上位に組み入れました。
- (4) 為替につきましては、ヘッジ（為替の売り予約）は行ないませんでした。

○当ファンドのベンチマークとの差異

ベンチマーク（MSCI All Country World Financials（税引後配当込み・円換算ベース））が19.4%の上昇となったのに対して、基準価額は15.0%の上昇となりました。

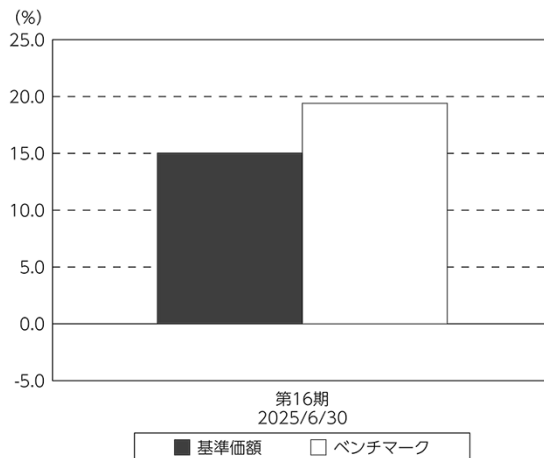
（主なプラス要因）

- ①地域・国別配分で、株価騰落率がベンチマークを上回ったドイツやフランス、イタリアなどをオーバーウェイトとしたこと
- ②業種別配分で、株価騰落率がベンチマークを下回ったモーゲージ不動産投資信託（REIT）を非保有としたこと
- ③個別銘柄において、株価騰落率がベンチマークを上回ったスタンダードチャータード（英国）、サンタンデル銀行（スペイン）、インテザ・サンパオロ（イタリア）などをオーバーウェイトとしたこと

（主なマイナス要因）

- ①地域・国別配分で、株価騰落率がベンチマークを上回った中国などをアンダーウェイトとしたこと、株価騰落率がベンチマークを下回った米国やインドネシアなどをオーバーウェイトとしたこと

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) ベンチマークは、MSCI All Country World Financials（税引後配当込み・円換算ベース）です。

- ②業種別配分で、株価騰落率がベンチマークを下回った金融サービスなどをオーバーウェイトとしたこと
- ③個別銘柄において、株価騰落率がベンチマークを下回ったHDFC銀行（インド）、ナショナル・バンク・オブ・カナダ（カナダ）、バンク・セントラル・アジア（インドネシア）などをオーバーウェイトとしたこと

◎分配金

今期の収益分配金については、基準価額水準等を勘案し、1万口当たり1,100円とさせていただきます。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第16期
	2024年6月29日～ 2025年6月30日
当期分配金	1,100
（対基準価額比率）	3.438%
当期の収益	1,100
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	20,891

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

・投資環境

- (1) 米国経済は、回復感に乏しく、今後下押しする可能性が高まっています。5月の実質家計可処分所得は前月比－0.7%と減少に転じました。関税引き上げ前の駆け込み需要の反動から実質個人消費も同－0.3%と減少しました。追加関税の影響による景気押し下げ、物価押し上げへの懸念がある中で、パウエルFRB議長は6月のFOMCにおいて経済の先行きの不透明性から早期の利下げには慎重な姿勢を示しており、今後の消費や金融政策の動向には注視が必要です。
- (2) 欧州経済は、改善の兆しが見られるものの、先行き不透明感が高まっています。6月のユーロ圏製造業PMI（購買担当者景気指数）速報値は49.4と引き続き景気判断の基準となる50を下回っており、市場予想を下回りました。一方で、6月のユーロ圏サービス業PMI速報値は50となり前月から上昇しました。今後の景気や物価の動向、米国との貿易協定の進展内容には注視が必要です。

・運用方針

- (1) 当ファンドはボトムアップアプローチを重視し、利益構造、財務内容などの観点から、グローバルに金融市場をリードしていくことができる企業群に投資します。ポートフォリオ構築にあたっては、地域・国別配分、業種別配分ともに市場の時価総額構成比を意識した配分を行ない、世界の金融株市場全体の動きを反映したリターンの獲得を目指します。
- (2) 地域・国別配分では、相対的に競争力の高い金融ビジネスを行なう企業が多いことから米国をオーバーウェイトとする方針です。欧州では、収益性が安定している保険会社や割安な銀行などを中心に投資を行ない、先進国を中心にオーバーウェイトとする方針です。また、有望な投資先が相対的に少なく、今後の業績の不透明感が高い新興国のアンダーウェイトを継続する考えです。
- (3) 業種別配分では、安定的な業績推移を背景に、積極的な株主還元を行なう銘柄が多くみられる保険をオーバーウェイトとする方針です。一方、株価上昇により割安な銘柄が乏しくなった資本市場や、利下げによる利鞘縮小と景気減速が業績へ悪影響を及ぼすと見られる銀行をアンダーウェイトとする方針です。トランプ米大統領が打ち出した関税政策の影響や、各国のインフレ率の動向、金融当局の政策の方向性等を考慮しながら銘柄選択を行ないます。

今後とも、引き続きご愛顧を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2024年6月29日～2025年6月30日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 494	% 1.659	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(235)	(0.791)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(235)	(0.791)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(23)	(0.077)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	76	0.255	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(76)	(0.255)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	48	0.162	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(48)	(0.162)	
(d) そ の 他 費 用	13	0.043	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(11)	(0.036)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(1)	(0.004)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	631	2.119	
期中の平均基準価額は、29,761円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

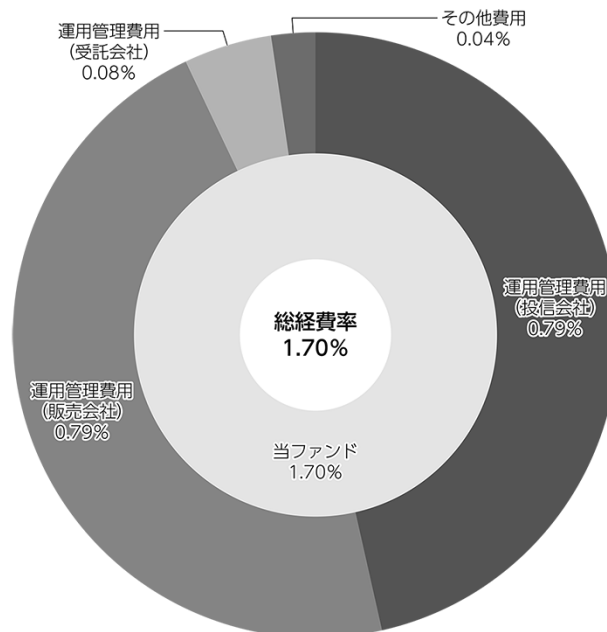
* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.70%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託事務の処理に要するその他の諸費用等が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年6月29日～2025年6月30日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株 628	千円 1,529,279	千株 123	千円 467,833
外 国	アメリカ	百株 8,449 (-)	千米ドル 150,467 (△ 12)	百株 5,070	千米ドル 77,815
	カナダ	468	千カナダドル 6,434	697	千カナダドル 8,296
	イギリス	11,648	千英ポンド 13,183	3,112	千英ポンド 6,277
	スイス	35	千スイスフラン 96	142	千スイスフラン 403
	スウェーデン	24	千スウェーデンクローナ 394	166	千スウェーデンクローナ 2,526
	ノルウェー	1,196	千ノルウェークローネ 28,239	1,437	千ノルウェークローネ 35,725
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	1,517	14,581	720	10,403
	イタリア	13,337	5,494	6,557	3,102
	フランス	2,140	9,475	818	3,758
	オランダ	1,880	3,080	838	1,381
	スペイン	10,307	5,654	3,468	2,092
	香港	4,860	千香港ドル 44,139	2,017	千香港ドル 21,345
	シンガポール	1,103 (-)	千シンガポールドル 4,765 (△ 7)	599	千シンガポールドル 2,673
	インドネシア	25,292	千ルピア 25,815,799	15,711	千ルピア 14,650,919
	韓国	133	千ウォン 1,223,373	171	千ウォン 1,562,574
	台湾	5,080	千新台幣ドル 34,028	6,510	千新台幣ドル 43,275
	オーストラリア	272	千豪ドル 4,675	276	千豪ドル 4,513
	インド	5,094	千インドルピー 812,550	1,352	千インドルピー 230,955
	ブラジル	638	千レアル 2,368	-	千レアル -
	南アフリカ	-	千ランド -	504	千ランド 4,083

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

* () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

（2024年6月29日～2025年6月30日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	58,181,995千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	17,229,257千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	3.37

*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

（2024年6月29日～2025年6月30日）

利害関係人の発行する有価証券等

種 類	買 付 額	売 付 額	当 期 末 保 有 額
	百万円	百万円	百万円
株式	26	0.467846	34

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細

（2025年6月30日現在）

国内株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数		株 数	評 価 額
銀行業（97.5%）	千株		千株	千円
三菱UFJフィナンシャル・グループ	73.3		457.2	906,627
三井住友フィナンシャルグループ	—		111	403,374
証券、商品先物取引業（2.5%）				
野村ホールディングス	7.9		36	34,272
保険業（—%）				
東京海上ホールディングス	17.8		—	—
合 計	株 数 ・ 金 額	99	604	1,344,273
	銘 柄 数 < 比 率 >	3	3	< 5.5% >

*各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。

*銘柄欄の（ ）内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

*評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

外国株式

銘 柄		期首(前期末)	当 期 末				業 種 等
			株 数	株 数	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円		
AMERICAN EXPRESS CO		—	215	6,834	989,748	消費者金融	
AMERICAN INTL GROUP		50	—	—	—	保険	
APOLLO GLOBAL MANAGEMENT INC		—	431	6,168	893,332	金融サービス	
BANK OF AMERICA CORP		292	1,017	4,795	694,490	銀行	
BERKSHIRE HATHAWAY INC CL B		41	105	5,100	738,619	金融サービス	
BLACKROCK INC		10	—	—	—	資本市場	
BLACKSTONE INC		39	224	3,388	490,665	資本市場	
BLACKROCK INC		—	13	1,415	204,993	資本市場	
CME GROUP INC		27	63	1,730	250,664	資本市場	
ARTHUR J GALLAGHER & CO		12	119	3,807	551,435	保険	
GOLDMAN SACHS GROUP		—	34	2,394	346,725	資本市場	
ICICI BANK LTD-SPON ADR		110	—	—	—	銀行	
INTERCONTINENTAL EXCHANGE INC		10	—	—	—	資本市場	
JPMORGAN CHASE & CO		102	440	12,648	1,831,565	銀行	
KKR & CO INC-A		—	333	4,482	649,086	資本市場	
MSCI INC		6	—	—	—	資本市場	
MARSH & MCLENNAN COS		27	81	1,778	257,482	保険	
MASTERCARD INC		35	163	8,978	1,300,172	金融サービス	
MORGAN STANLEY		91	—	—	—	資本市場	
PAYPAL HOLDINGS INC		21	—	—	—	金融サービス	
PROGRESSIVE CO		37	262	6,923	1,002,577	保険	
S&P GLOBAL INC		11	106	5,534	801,499	資本市場	
SCHWAB(CHARLES)CORP		28	—	—	—	資本市場	
TRAVELERS COS INC/THE		31	—	—	—	保険	
US BANCORP		161	—	—	—	銀行	
VISA INC-CLASS A SHARES		58	329	11,479	1,662,328	金融サービス	
WELLS FARGO CO		—	601	4,784	692,885	銀行	
AON PLC		25	92	3,277	474,573	保険	
CHUBB LTD		23	—	—	—	保険	
小 計	株 数 ・ 金 額	1,258	4,637	95,524	13,832,847		
	銘柄 数 < 比 率 >	23	18	—	<56.9%>		
(カナダ)				千カナダドル			
NATIONAL BANK OF CANADA		75	—	—	—	銀行	
ROYAL BANK OF CANADA		35	—	—	—	銀行	
SUN LIFE FINANCIAL INC		44	—	—	—	保険	
TORONTO DOMINION BANK		74	—	—	—	銀行	
小 計	株 数 ・ 金 額	228	—	—	—		
	銘柄 数 < 比 率 >	4	—	—	<—%>		
(イギリス)				千英ポンド			
STANDARD CHARTERED PLC		495	2,737	3,336	662,541	銀行	
LONDON STOCK EXCHANGE GROUP PLC		48	220	2,358	468,217	資本市場	
NATWEST GROUP PLC		—	6,122	3,123	620,251	銀行	
小 計	株 数 ・ 金 額	544	9,080	8,818	1,751,011		
	銘柄 数 < 比 率 >	2	3	—	<7.2%>		
(スイス)				千スイスフラン			
UBS GROUP AG		107	—	—	—	資本市場	
小 計	株 数 ・ 金 額	107	—	—	—		
	銘柄 数 < 比 率 >	1	—	—	<—%>		

銘柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額	
				外貨建金額	邦貨換算金額
(スウェーデン)		百株	百株	千スウェーデンクローナ	千円
SKANDINAVISKA ENSKILDA BANKEN AB		142	—	—	—
小 計	株 数 ・ 金 額	142	—	—	—
	銘柄 数 < 比 率 >	1	—	—	< — % >
(ノルウェー)				千ノルウェークローネ	
DNB BANK ASA		241	—	—	—
小 計	株 数 ・ 金 額	241	—	—	—
	銘柄 数 < 比 率 >	1	—	—	< — % >
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ	
HANNOVER RUECK SE		12	—	—	—
ALLIANZ SE-REG		26	117	4,048	686,941
MUENCHENER RUECKVER AG-REG		9	40	2,203	373,905
DEUTSCHE BOERSE AG		10	—	—	—
COMMERZBANK AG		—	697	1,898	322,121
小 計	株 数 ・ 金 額	58	855	8,151	1,382,969
	銘柄 数 < 比 率 >	4	3	—	< 5.7 % >
(ユーロ…イタリア)					
INTESA SANPAOLO		1,546	8,326	4,061	689,078
小 計	株 数 ・ 金 額	1,546	8,326	4,061	689,078
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 2.8 % >
(ユーロ…フランス)					
AXA SA		100	1,023	4,292	728,338
BNP PARIBAS		59	459	3,532	599,385
小 計	株 数 ・ 金 額	160	1,482	7,825	1,327,723
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	< 5.5 % >
(ユーロ…オランダ)					
ING GROEP NV		401	1,443	2,716	460,859
小 計	株 数 ・ 金 額	401	1,443	2,716	460,859
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 1.9 % >
(ユーロ…スペイン)					
BANCO SANTANDER SA		—	6,838	4,812	816,459
小 計	株 数 ・ 金 額	—	6,838	4,812	816,459
	銘柄 数 < 比 率 >	—	1	—	< 3.4 % >
ユ ー ロ 計		2,166	18,946	27,567	4,677,090
		銘柄 数 < 比 率 >	8	8	—
				—	< 19.2 % >
(香港)				千香港ドル	
HONG KONG EXCHANGES & CLEARING LTD		92	320	13,478	248,541
PING AN INSURANCE GROUP CO-H		245	—	—	—
AIA GROUP LTD		346	3,206	22,954	423,289
小 計	株 数 ・ 金 額	683	3,526	36,433	671,831
	銘柄 数 < 比 率 >	3	2	—	< 2.8 % >
(シンガポール)				千シンガポールドル	
DBS GROUP HLDGS		187	691	3,101	352,064
小 計	株 数 ・ 金 額	187	691	3,101	352,064
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 1.4 % >
(インドネシア)				千ルピア	
BANK CENTRAL ASIA		7,549	17,130	14,817,450	133,357
小 計	株 数 ・ 金 額	7,549	17,130	14,817,450	133,357
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 0.5 % >
(韓国)				千ウォン	
KB FINANCIAL GROUP INC		38	—	—	—
小 計	株 数 ・ 金 額	38	—	—	—
	銘柄 数 < 比 率 >	1	—	—	< — % >

銘		柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
			株 数	株 数	評 価 額	外貨建金額	
(台湾) CATHAY FINANCIAL HOLDING CO LTD			百株 1,430	百株 —	千新台幣ドル —	千円 —	保険
小 計	株 数 ・ 金 額	1,430	—	—	—	—	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	—	—	<—%>	—	
(オーストラリア) COMMONWEALTH BANK OF AUSTRALIA MACQUARIE GROUP LIMITED			47 17	61 —	千豪ドル 1,141 —	107,849 —	銀行 資本市場
小 計	株 数 ・ 金 額	64	61	1,141	107,849	—	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	1	—	<0.4%>	—	
(インド) HDFC BANK LIMITED ICICI BANK LTD			368 —	1,479 2,630	千インドルピー 298,176 384,669	506,900 653,938	銀行 銀行
小 計	株 数 ・ 金 額	368	4,110	682,846	1,160,839	—	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	2	—	<4.8%>	—	
(ブラジル) ITAU UNIBANCO HOLDING SA-PREF			—	638	千レアル 2,314	61,040	銀行
小 計	株 数 ・ 金 額	—	638	2,314	61,040	—	
	銘柄 数 < 比 率 >	—	1	—	<0.3%>	—	
(南アフリカ) SANLAM LIMITED			504	—	千ランド —	—	保険
小 計	株 数 ・ 金 額	504	—	—	—	—	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	—	—	<—%>	—	
合 計	株 数 ・ 金 額	15,513	58,821	—	22,747,930	—	
	銘柄 数 < 比 率 >	51	37	—	<93.6%>	—	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2025年6月30日現在)

項 目	当 期 末	比 率
	評 価 額	
	千円	%
株式	24,092,204	92.0
コール・ローン等、その他	2,083,472	8.0
投資信託財産総額	26,175,676	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 当期末における外貨建純資産（22,993,082千円）の投資信託財産総額（26,175,676千円）に対する比率は87.8%です。

* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル＝144.81円、1英ポンド＝198.56円、1ユーロ＝169.66円、1香港ドル＝18.44円、1シンガポールドル＝113.51円、1ルビア＝0.009円、1新台幣ドル＝4.9815円、1豪ドル＝94.50円、1インドルピー＝1.70円、1レアル＝26.3783円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2025年6月30日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	26,234,082,892
コール・ローン等	1,206,509,932
株式(評価額)	24,092,204,265
未収入金	911,315,306
未収配当金	24,038,868
未収利息	14,521
(B) 負債	1,933,318,195
未払金	762,684,759
未払収益分配金	865,307,455
未払解約金	105,383,144
未払信託報酬	199,543,803
その他未払費用	399,034
(C) 純資産総額(A－B)	24,300,764,697
元本	7,866,431,413
次期繰越損益金	16,434,333,284
(D) 受益権総口数	7,866,431,413口
1万口当たり基準価額(C／D)	30,892円

(注) 期首元本額は1,785,475,377円、期中追加設定元本額は8,951,255,445円、期中一部解約元本額は2,870,299,409円、1口当たり純資産額は3.0892円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額66,301,346円。

○損益の状況（2024年6月29日～2025年6月30日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	412,900,790
受取配当金	393,237,400
受取利息	8,606,633
その他収益金	11,056,757
(B) 有価証券売買損益	1,226,188,043
売買益	3,259,555,708
売買損	△ 2,033,367,665
(C) 信託報酬等	△ 282,857,849
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	1,356,230,984
(E) 前期繰越損益金	679,330,450
(F) 追加信託差損益金	15,264,079,305
(配当等相当額)	(9,481,708,804)
(売買損益相当額)	(5,782,370,501)
(G) 計(D＋E＋F)	17,299,640,739
(H) 収益分配金	△ 865,307,455
次期繰越損益金(G＋H)	16,434,333,284
追加信託差損益金	15,264,079,305
(配当等相当額)	(9,481,708,804)
(売買損益相当額)	(5,782,370,501)
分配準備積立金	1,170,253,979

* 損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2024年6月29日～2025年6月30日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2024年6月29日～ 2025年6月30日
a. 配当等収益(経費控除後)	341,648,898円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	1,014,582,086円
c. 信託約款に定める収益調整金	15,264,079,305円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	679,330,450円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	17,299,640,739円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	21,991円
g. 分配金	865,307,455円
h. 分配金(1万口当たり)	1,100円

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	1,100円
-----------------	--------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

- ①投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「<http://www.nomura-am.co.jp/>」から「<https://www.nomura-am.co.jp/>」に変更する所要の約款変更を行ないました。 <変更適用日：2024年7月4日>
- ②「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の電子交付に関する条文を変更する所要の約款変更を行ないました。 <変更適用日：2025年4月1日>